

## 命あつての物種

人間をはじめこの世に存在しているあらゆる物の存在意義、価値は、生命があるからにほかなりません。

どんな物であっても生命があるものは、この世に存在が許されるが、生命が失われた時、存在は許されず、直ちに姿を消さねばなりません。

大切に使用しているパソコン。情報を得るにも、メールを送るにも、また、映画を観たりと大変重宝していますが、壊れたらその働きを失うから、役に立たなくなるから廃棄しなければなりません。

人間も同じで、大好きな人であっても喉三寸息が通ってあつてこそ愛せますが、死んだ瞬間から、三日と置くことは許されず、完全にこの世から姿を消さねばならぬ運命に急転直下変わります。

神様は、存在意義のある物しか置いておきません。自分の存在意義を見失ってしまった方は、「かしの・かりもの」の意味合いを深く深く考えてみて下さい。

また、若くして亡くなられた方を身近にお持ちの方、その方は、直ぐに新たな存在意義というミッションを持って帰ってこられます。

今回は、短い生涯ではあつたと思いますが、同じく一生分の意義を果たし、功績を残されたことでしょう。

その功績を理解し、無駄になさらないように致しましょう。